

【酪農科学シンポジウム 2025】プログラム（敬称略）

テーマ：未来を創る乳と微生物

日 時：令和 7 年 9 月 19 日（金）10:00~17:30

場 所：日本大学生物資源科学部 2 号館 1 階 211 講義室

神奈川県藤沢市亀井野 1866（小田急江ノ島線 六会日大前駅 西口徒歩 5 分）

大会実行委員長：川井 泰（日本大学）

事務局：西村 順子（日本大学）

連絡 先：日本大学生物資源科学部ミルク科学研究室（TEL 0466-84-3658）

〈参加費〉 シンポジウム：無料

情報交換会 会員 5,000 円

学生 2,000 円

若手の会・交流会（先着 40 名）



10:00~10:05 開催の挨拶

日本酪農科学会会長 向井 孝夫（北里大）

10:05~10:55 基調講演「たかがチーズ，されどチーズ：チーズから見える科学
—ブルーチーズ，*Penicillium roqueforti* と乳酸菌，そして機能性—」

東海大学名誉教授 井越 敬司

座長：向井 孝夫（北里大）

招待講演（各講演 30 分、質疑 5 分）

10:55~11:30 「食品グレード酵母エキスと乳酸菌培養」

三菱商事ライフサイエンス株式会社 調味料事業部開発部 深野 和紘

座長：依田 一豊（タカナシ乳業（株））

11:30~12:05 「菌株特異性にかかわる *Lactococcus lactis* の細胞表層因子」

日本大学 生物資源科学部 食品開発学科 鈴木 チセ

座長：西村 順子（日本大）

（12:05~13:10）評議員会 2 号館 2 階 222 講義室

（13:10~14:10）ポスターセッション 211 講義室前フロア

14:15～14:50 「「ファームつばさ」の歩みとこれからの役割」

ファームつばさ 清水 大翼

座長：原 来人（トモエ乳業（株））

14:50～15:25 「ガセリ菌 SP 株の研究開発：識別技術、健康機能、製品化」

雪印メグミルク株式会社 ミルクサイエンス研究所 江口 慧

座長：三浦 孝之（日本獣医生命科学大）

（15:25～15:35） 休憩

15:35～16:10 「乳酸菌によるメタフラメーションの抑制で創る、腸からはじまる健康な未来」

株式会社明治 研究本部 健康科学研究ユニット 利光 孝之

座長：福田 健二（帯広畜産大）

16:10～16:45 「ビフィズス菌 BB536 の整腸作用に関して」

森永乳業株式会社 研究本部 バイオティクス研究所 宣 旭

座長：下里 剛士（信州大）

16:55～17:10 学会賞・奨励賞及びポスター賞表彰

日本酪農科学会会長 向井 孝夫（北里大）

日本酪農科学会副会長 川井 泰（日本大）

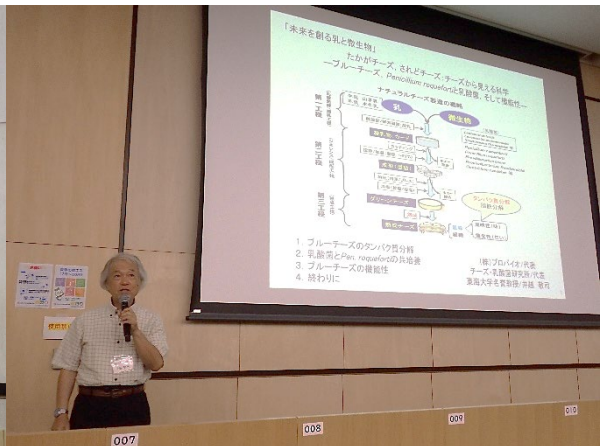
17:10～17:15 閉会の挨拶

大会実行委員長 川井 泰（日本大）

次回大会実行委員長 北澤 春樹（東北大）

17:30～19:30 情報交換会 食堂棟 3 階（食堂 オランジェ）

20:00～ 若手の会・交流会



基調講演を頂いた東海大学名誉教授 井越 敬司先生

招待講演



深野和紘先生



鈴木チセ先生



清水大翼先生



江口 慧先生



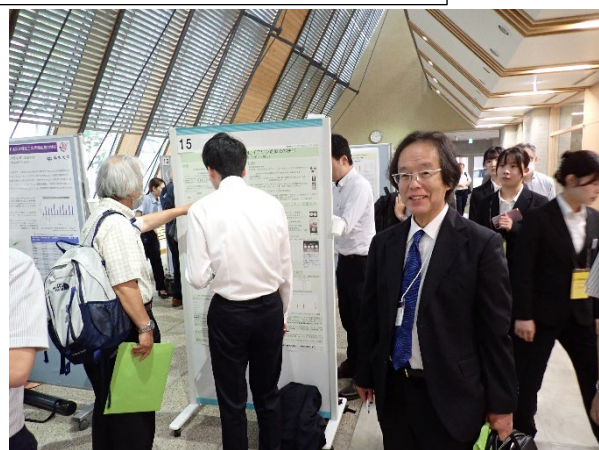
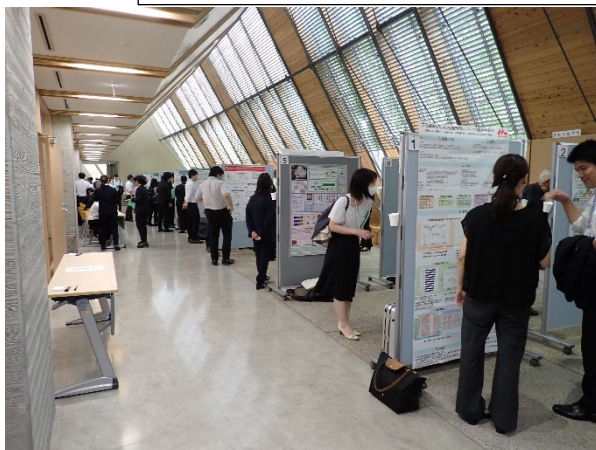
利光孝之先生



宣 旭先生

ご講演を頂きどうもありがとうございました。

ポスター発表会場では活発なディスカッションが交わされました。



大会実行委員長の川井先生、お疲れ様でした！

次回の酪農科学シンポジウム 2026 は、創立 75 周年事業の拡大版として
仙台の地で開催します！
大会実行委員長は、北澤春樹先生（東北大学）です。